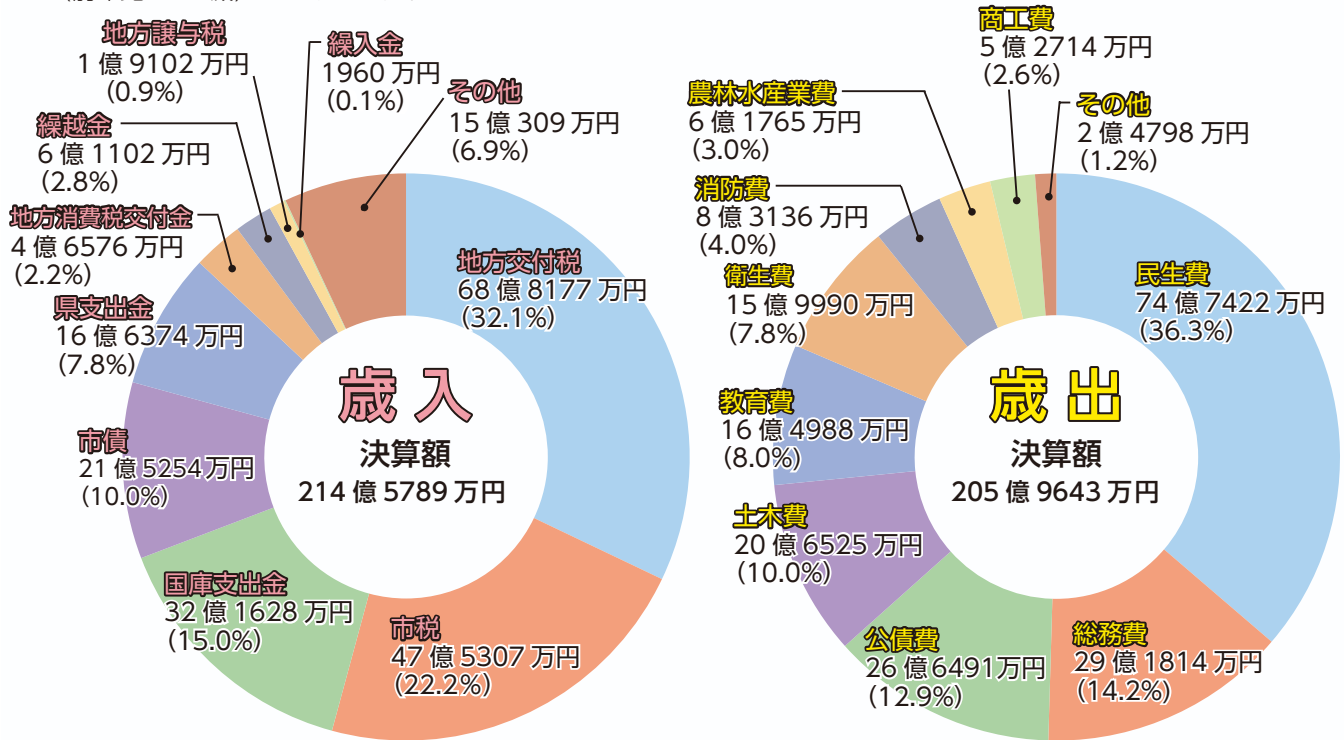


# 島原市の財政状況をお知らせします

市では1年間にどれだけ予算を使って、どのような事業をしているのかを皆さんに年2回お知らせしています。今回は平成22年度の決算について説明します。

## 平成22年度の一般会計決算

平成22年度の一般会計の歳入決算額は214億5789万円（前年比0.2%の増）、歳出決算額は205億9643万円（前年比1.0%減）となりました。



### ■ しまばらさんの家計簿

平成22年度一般会計決算額を市民一人あたりに置き換えて、身近な家計簿に表してみました（※）

収入（市民一人あたり）			支出（市民一人あたり）		
項目	予算上の内容	金額	項目	予算上の内容	金額
給料	市税、使用料、手数料など	112,537円	食費など	給与、各種委員報酬など	66,674円
親からの援助	国庫・県支出金、地方交付税など	259,319円	日用品や公共料金など	旅費、光熱水費、郵便料、電話料など	54,128円
預金の引き出し	繰入金	405円	家電などの修理	維持補修費	1,913円
借り入れ	市債	44,486円	医療費など	児童手当、生活保護費、福祉医療費など	93,676円
先月からの繰り越し	前年度繰越金	12,628円	家屋の増改築	普通建設事業など	54,019円
雑収入	諸収入、寄付金など	13,838円	ローンの返済	公債費	55,075円
◎家計簿の各項目の数値は、総務省が定めた地方財政統計上の数値を用いているため、決算書の総額とは若干の相違があります。			預金	積立金・貸付金など	14,289円
			町内会費など	一部事務組合負担金など	47,001円
			子どもへの仕送り	他会計への繰り出し金	38,633円
収入計		443,213円	支出計		425,409円

※ 人口は48,387人（平成23年3月31日現在）として算出しています

## 平成 22 年度に実施した主な事業など

### 萩が丘住宅整備事業

【事業費 5 億 523 万円】

萩が丘住宅建て替え事業の  
第 4 期建設分（4 棟 35 戸）  
を整備しました。



### 第一小学校整備事業

【事業費 2 億 6277 万円】

旧校舎を平成 22～23  
年度で建て替えました。  
※総事業費 2 カ年で 11 億円



### 道路・街路整備事業

【事業費 8 億 1446 万円】

下蓮輪線、川添線、長池三會  
線、東城内線、親和町湊広馬場  
線、霊南山ノ神線、下新丁線な  
どを整備しました。



### 下辻地区基盤整備事業

【事業費 4445 万円】

有明町下辻地区において、  
狭小・不整形な農地の区画整  
理や基盤整備を実施しました。



### 小・中学校校舎等耐震補強事業

【事業費 1 億 8267 万円】

第二中学校（特別教室棟、  
三階建校舎）、大三東小学校  
体育館などの耐震補強工事  
を行いました。



### 有明地区簡易水道再編推進事業

【事業費 7 億 9526 万円】

安心・安全な水道水を供給するため、旧有明町 3  
地区（川内・湯江・大三東）の統合を実施し、取水  
から配水までの水道システムの再構築と合わせた施  
設整備を図りました。 ※総事業費28億円

## 平成 22 年度決算 目的税の用途状況

### 都市計画税

(単位：千円)

事業名	平成 22 年度決算	
街路整備事業費	491,422	
公債費（都市計画事業債のみ）	407,381	
合計	898,803	
財源内訳	都市計画税	370,398
	国庫・県支出金	107,331
	市債	232,300
	その他特財	0
一般財源など	188,774	

### 入湯税

(単位：千円)

事業名	平成 22 年度決算	
環境衛生施設整備	8,064	
鉱泉源の保護管理施設整備	14,000	
消防施設整備	9,869	
観光振興	4,300	
観光施設整備	43,422	
合計	79,655	
財源内訳	入湯税	14,064
	一般財源など	65,591

## 平成 22 年度決算 特別会計決算

特別会計は、7 会計合計で歳入決算額は 85 億 8527 万 4 千円（前年比 2.5% 増）、歳出決算額 84 億 4631 万円（前年比 3.4% 増）となりました。

(単位：千円)

会計別	予算額	収入済額 (A)	支出済額 (B)	差引 (A - B)
国民健康保険事業	7,047,540	7,073,716	6,972,451	101,265
温泉給湯事業	70,909	86,198	67,236	18,962
交通災害共済事業	13,339	12,815	10,167	2,648
老人保健	18,965	17,525	17,525	0
島原都市計画事業 安中土地区画整理事業	29,562	33,857	29,105	4,752
有明町簡易水道事業	880,115	858,546	856,275	2,271
後期高齢者医療	529,159	502,617	493,551	9,066
合計	8,589,589	8,585,274	8,446,310	138,964

## 島原市の財政健全化判断比率等の状況（平成 22 年度）

財政破たんを未然に防ぎ、市民の皆さんに市の財政状況を説明することを定めた「地方財政健全化法」に基づき、平成 19 年度決算から、「健全化判断比率」など、自治体のすべての会計からなる新たな指標で判断・公表することとなっています。

また、平成 20 年度決算からは、各指標が国の定めた基準（早期健全化基準）以上となった場合、改善が必要な状態とみなされ、早期健全化計画などを策定することが義務付けられています。

本市の平成 22 年度決算では、健全化判断比率の 4 つの指標と資金不足比率は国の基準を下回りました。

「健全化判断比率」と水道などの公営企業会計の「資金不足比率」は次のとおりです。

### ■ 健全化判断比率

#### ① 実質赤字比率

島原市の基本的な会計の赤字はどれくらい？

→ 赤字はありません

「実質赤字比率」は、一般会計などの実質的な赤字額が、基準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示しています。

#### ② 連結実質赤字比率

島原市全体としての赤字はどれくらい？

→ 赤字はありません

「連結実質赤字比率」は、すべての会計の実質的な赤字額が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示しています。

#### ③ 実質公債費比率

島原市は借金の返済にいくら支払っているの？

→ 9.2% です

「実質公債費比率」は、一般会計などでの実質的な借入金の返済額が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示し、低いほど健全と言えます。

※早期健全化基準は 25% です

#### ④ 将来負担比率

今後どのくらいの負担が見込まれるの？

→ 19.5% です

「将来負担比率」は、一般会計が抱える実質的な負債の残高が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示し、低いほど健全と言えます。

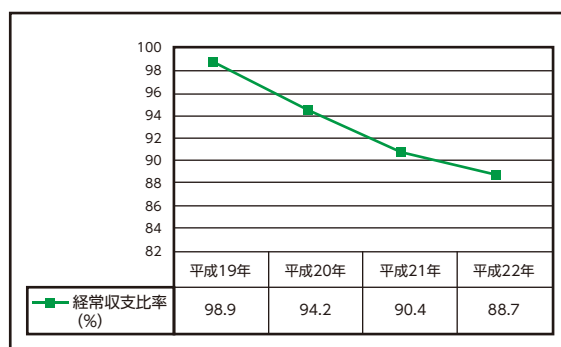
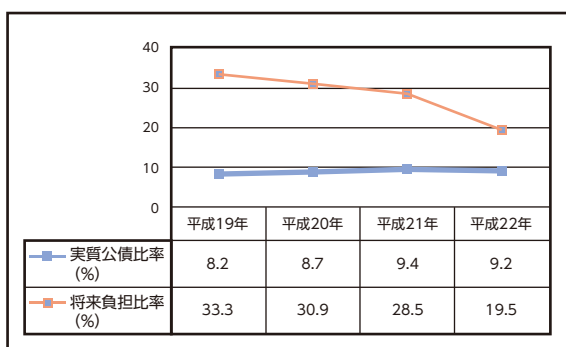
※早期健全化基準は 350% です

### ■ 資金不足比率

島原市の公営企業の資金不足はどのくらい？ → 資金不足はありません

「資金不足率」は、各公営企業の資金不足額が、事業規模に対してどれくらいの割合になるかを示しています。

### ■ 実質公債費率・将来負担率・経常収支比率の推移



健全化判断比率など早期健全化基準（経営健全化基準）以上の場合、議会の議決を経て財政健全化計画を定め、財政の健全化に向けて計画的に取り組まなければなりません。

さらに、財政再生基準以上の場合には、議会の議決を経て財政の再生計画を進めなければなりません。

また、総務大臣の同意を得なければ、一部を除き地方債を借ることができなくなります。

平成 22 年度決算に基づく健全化判断比率は、すべて早期健全化基準を下回りましたが、経常収支比率は 88.7% と高く、ゆとりが少なく、当市が厳しい財政状況にあることには変わりありません。これからいろいろな市民の要望に柔軟にお応えするため、「行政改革大綱」や「集中改革プラン」に基づき、より一層の行財政改革を推進して行きます。

■ 問い合わせ先 経営管理グループ財政班（☎ 63 - 1111 内線 152）